



平成 18 年 2 月 15 日

各位

会社名 株式会社レイ
代表者の役職氏名 代表取締役社長 分部 日出男
(JASDAQ コード番号 4317)
問合せ先 取締役 川崎 富士朗
連絡先 コーポレートプランニング室
(TEL 03-5410-4057)

平成 18 年 2 月期通期(連結)業績予想及び期末配当予想の修正について

平成 17 年 10 月 14 日付当社「平成 18 年 2 月期 中間決算短信(連結)」及び「平成 18 年 2 月期 個別中間財務諸表」にて発表いたしました平成 18 年 2 月期の連結業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 18 年 2 月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期(平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり期末配当金
前回予想(A)	9,080	504	263	3 円 50 銭
今回修正(B)	9,750	805	404	5 円 00 銭
増減額(B-A)	670	301	141	1 円 50 銭
増減率	7.4%	59.7%	53.6%	42.9%

(2) 修正理由

売上高につきましては、第 3 四半期の展示会シーズンで好調だった販促企画部門は、第 4 四半期においても各企業のプライベートショーなど引き続き堅調な受注が続いております。また演出機材部門も大型コンサートや学会等、受注が堅調であり、計画を上回る予定です。なお映像企画部門や編集スタジオ部門は、第 3 四半期終了時点で計画未達の状況でしたが、アニメ等の DVD 企画発売等が第 4 四半期に売上が集中し、ほぼ当初計画の水準となっております。その結果、97 億 5 百万円と予想比 6 億 70 百万円の増収となる見込であります。

経常利益につきましては、上記の増収に加え、大型案件の受注により、利益率の向上から増益となり、8 億 5 百万円(前回予想比：3 億 1 百万円の増加)となる見込であります。

当期純利益につきましては、4億04百万円(前回予想比：1億41百万円の増加)となる見込であります。

また通期の単独の業績ですが、各事業子会社の業績好調により、売上・利益とも順調に推移しております。

上記に伴い、平成18年5月下旬に開催を予定しております第25期定時株主総会にて、株主各位の日頃のご支援にお報いするべく、1株当たりの期末配当金を5円00銭にする増配案を御提案申し上げる予定です。

(3) ご参考：前期の実績(平成16年3月1日～平成17年2月28日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金
通 期(16/3～17/2)	8,237	380	226	7円00銭

前期の1株当たり年間配当金は、平成17年8月1日開催の取締役会決議に基づく、株式分割(無償交付、分割比率 1:2 平成17年10月20日割当)をおこなう前のものであります。

以上